

年	種別	できごと *Mはマグニチュード
平安 869(貞観11)年	地震	大地震(三陸沖)。津波でおよそ1,000人がなくなる。
1611(慶長16)年	地震	大地震(三陸沖, M8.3)。津波で1,783人がなくなる。「浪分神社」などの地名に言いつたえがのこる。
1616(元和2)年	地震	大地震(宮城県沖, M7.0)で、仙台城のやぐらや、石がきがくずれる。
1623(元和9)年	噴火	蔵王山噴火。伊達政宗の子が、噴火をしずめるために山に登っている。
1678(延宝6)年	地震	大地震(宮城県沖, M7.5)で、東照宮などがこわれる。
1717(享保2)年	地震	大地震(宮城県沖, M7.5)で、仙台城の石がきがくずれる。
1721(享保6)年	水害	大雨のため、市内西か所の橋がおちる。
1747(延享4)年	水害	大風と大雨で、瀨橋と中瀬橋がながされる。
戸 1793(寛政5)年	地震	大地震(三陸沖, M8.0~8.4)。蒲生地区を津波がおそったと言いつたえがある。
1812(文化9)年	水害	仙台大洪水。116人がなくなる。
1835(天保6)年	地震	大地震(宮城県沖, M7.0)。仙台城の石がきがくずれる。
	水害	大雨大洪水。大橋おちる。2,416戸の家がながされる。
1855(安政2)年	地震	大地震(宮城県沖, M7.0~M7.5)。
1861(文久1)年	地震	大地震(宮城県沖, M7.4)。
1889(明治22)年	水害	大洪水。根白石村で大きなひがひ。
明 1896(明治29)年	地震	大地震(三陸沖, M8.2)。蒲生にも津波が来る。
治 1897(明治30)年	地震	大地震(宮城県沖, M7.4)。
1910(明治43)年	水害	台風の大雨で市内1,300戸の家が水につかる。
大 1923(大正12)年	地震	関東大震災がおこる。この後、ひなんした人のために、家が作られる。
1933(昭和8)年	地震	昭和三陸地震(三陸沖, M8.1)。
1936(昭和11)年	地震	大地震(宮城県沖, M7.4~7.7)。
昭 1947(昭和22)年	水害	カスリン台風。県内およそ30,000戸にひがひが出る。
和 1948(昭和23)年	水害	アイオン台風。市内およそ3,000戸にひがひが出る。
1950(昭和25)年	水害	台風による大洪水でていぼうがこわれる。
1978(昭和53)年	地震	宮城県沖地震(M7.4)。県内で27人がなくなる。
1986(昭和61)年	水害	台風10号の大雨(8.5豪雨)。
2003(平成15)年	地震	大地震(宮城県沖, M7.1)。
2005(平成17)年	地震	大地震(宮城県沖, M7.0)。
平 2011(平成23)年	地震	3月11日、午後2時46分、東北地方太平洋沖地震がおきる(M9.0)。津波で大きなひがひが出る。 福島第一原子力発電所でばくはつじがおきる 4月7日、大きな余震がおきる(宮城県沖, M7.2)。
成 2015(平成27)年	水害	9月 関東・東北豪雨 台風18号。県内でおおよそ1,800戸にひがひが出る。

ふっこうのあゆみを確かめよう

2011(平成23)年	3月18日	電力 一部地いきをのぞきもどおりになる。
	4月13日	仙台空港 ひ行きのはちやくが一部さいかいする。
	4月16日	と市ガス 一部地いきをのぞきもどおりになる。
	4月18日	市えいバス 一部地いきをのぞきもどおりになる。
	4月29日	地下鉄が、全線でうごきははじめ、もどおりになる。 東北新幹線が全線でふっきゆうする。
4月中旬~下旬		市内小中学校 平成23年度 しぎょう式・入学式 かんいきゆう食(パン・牛にゆうのみ)がはじまる。
	5月	小中学校で「ふるさとふっこうプロジェクト」がはじまる。 (学区内のせいそう、あいさつうんどうなど)
	7月	市内小中学校の子どもたちによる「ふるさとふっこうサミット」 がはじまる。(だいひょうの子どもたちで、とりくみを話し合う)
	7月31日	全部のひなんじよがとじられる。
	8月	仙台七夕まつりへさんかする。(おりづるの七夕かざりを作る)
	11月	かく学校でおうえんのはたをつくってかざったり、ふっこうプロジェクトのセレモニーをしたりする。 次の年からは小中・地いきがれんけいした、とく色のある活動を行う。
2013(平成25)年	7月	ふっこうソング発表 小学校「希望の道」 中学校「仲間とともに」
2015(平成27)年	3月	第3回国連防災世界会議
	12月	地下鉄東西線開通(八木山動物公園駅~荒井駅)
2016(平成28)年	3月	中野小学校へい校
	4月	荒浜小学校とう合(七郷小学校へ)
2017(平成29)年	4月	東六郷小学校とう合(六郷小学校へ)